

伝統的風景資産

歴史・文化の積み重ねとして引き継がれてきた、
いぶし銀に輝く品格ある風景(まち)を
人々の心の姿とともに継承していきます。

いぶし瓦の屋根、低層の落ち着いた町なみ、寺社仏閣のある荘厳な町なみ、伝統行事や地蔵などの地域資産を大切にしている人々の心、庭や玄関先を季節の花木で彩る人々の営みなど、歴史的、文化的、生活感のある、生き生きとした美しい風景を創り出しています。

このような素晴らしい風景、風景資産を守り、育て、次世代へ継承していきます。



多くの通りから見渡せる山の緑(新町通り)



八幡山と基盤目状街路(本町)



背割りの溝と石垣

風景の骨格となる
八幡山・観音山の緑と
それを背景とした
都市基盤を保全していきます



豊富な緑(新栄町)



低層の建物群

ふるさとの美しい眺めを
保全します



八幡山からの眺め



稲の刈り取り風景(土田町)



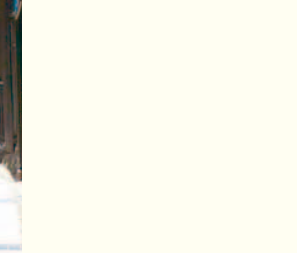
八幡堀、揺れるキショウブ



伝統的な町家の風景(魚屋町)



新住宅街(北之庄町)



旧街道の風景
(北之庄町)

多彩な町なみ風景の保全、
再生、創出をはかります

再生、活用をはかります

風景要素の保全、

地域の歴史、

文化を伝える



八幡堀まつりく町なみと灯り
500本の竹灯りによりライトアップ
された町なみが幻想的で美しい。
毎年9月に開催。



(宮内町)



道行く人を見守るように佇む地藏堂(北之庄町)



町なみの中のヴォーリス建築(慈恩寺町)



木の中地藏尊への石段(小船木町)



桜馬場(出町)



地藏盆(8月)



雛飾り展(3月)



公禮八幡神社 足洗いの神事(初夏)



八幡まつりの神秘性を
強調する町なみ(4月)



ししまい(春)



左義長まつりの鮮やかな山車が映える町なみ(3月)

風景とともに地域の文化や

精神風土の継承を

行ないます